

パール通信

vol.6
3.7.2011



p2

役員会・イベント報告

- 平成二十二年度 第二回役員会
- 御園座企画 二月大歌舞伎特別鑑賞会

p3

イベント報告・会員活動報告

- 伊勢新聞パール倶楽部忘年会
- パソコン教室『年賀状作成講座』

p4

会員活動紹介

- 株式会社松本組 松本くみ子さん(鈴鹿市)
- 土川禮子さん(津市)

p5

会員活動紹介

- 穀物料理教室「素輪花～そわか～」主宰
上條貴子さん(四日市市)
- 津都ホテル 営業支配人 上野加代子さん(津市)

p6

連載企画

- ◎「親バカ子自慢」 第六回
清水万姫子さん
- ◎「組曲～コラボの現場～」 第六回
クラウン

p7

連載コラム

「ビューティーコンサルタント林かつの
伊勢志摩魅力再発見！」

p8

インフォメーション

- ◎パール倶楽部イベント案内
- ◎編集後記

役員会報告

平成二十二年 度 第二回役員会

十二月十一日、鈴鹿市山本町の猿田彦大本宮椿大神社にて平成二十二年 度 第二回伊勢新聞パール倶楽部役員会が開かれた。

冒頭で開催済イベントの反省が行われ、その後平成二十三年 度 上半期事業計画について議論された。

役員からは「会員の趣味・趣向が反映されたイベント運営を行いたい」「講習や講演での参加者が少ないケースが見られる。参加者の幅を広げるように考えたい」など建設的な意見が数多く挙げられた。

また、本倶楽部会員である RICHILD の寺西可奈氏よりフラワー講習会についてのプレゼンテーションが行われた。



役員の前でプレゼンテーションを行う寺西氏

提案された内容を含めた平成二十三年 度 事業については二月に行われる次回役員会で決定することとなった。

出席者（五十音順）

会 長 中川千恵子
副会長 小笠原まき子
副会長 水谷太美
理 事 儀賀美智子
理 事 村田典子
監 査 土川禮子

司会、カメラ、記事

藤田聡

イベント報告

御園座企画 二月大歌舞伎

特別鑑賞会に会員 43 名が参加

伊勢新聞パール倶楽部（中川千恵子会長）会員 43 名は二月五日、名古屋市中区栄の御園座で開かれた「御園座企画 二月大歌舞伎」の特別鑑賞会に参加した。参加者はイヤホンガイド解説者の、おくだ健太郎氏より観劇のいろはと演目の解説を受け、歌舞伎への造詣を深めた。

演目の見所は市川團十郎が弁慶を務める「歌舞伎十八番の内 勸進帳」。

参加者からは「歌舞伎十八番だけあり、素晴らしい内容」など好意見が多数を占めた。



イヤホンガイド解説者の、おくだ健太郎氏の話に耳を傾ける参加者
＝名古屋市中区栄の御園座にて

イベント報告

椿大神社を正式参拝

会員四十五名が参加

伊勢新聞パール倶楽部（中川千恵子会長）主催のイベントが十二月十一日、鈴鹿市山本町の猿田彦大本宮椿大神社で開かれ、四十五名が参加した。

参加者は山本行恭宮司の講話後、正式参拝を行い、故松下幸之助翁が日本庭園と共に寄進した茶室「鈴松庵」で小休止後、椿会館で行われた忘年会で倶楽部全体の一年を締めくくった。

参加者からは、「年の締めには神社でのお話やお祓い等とても良い内容」「神々しい場に感激した」などの意見が多く、企画は好評を得ることに成功した。



山本行恭宮司



日本女性の美しさを引き出す着物着付講座Ⅱ
儀賀美智子さんら



平成22年8月1日に結成されたフリティオパース、観客の笑いをとるⅡ宮崎和子さんら



李香蘭（山口淑子）の蘇州夜曲をジャズアレンジで＝須藤慶子さんら

会員活動報告

パソコン教室・年賀状作成講座

思い思いの年賀状を作成

【津市】伊勢新聞パール倶楽部イベント「パソコン教室・年賀状作成講座」が津市あのかのつ台の、津市地域情報センターで行われ、パソコン教室「ぽぽらあとあうら」代表浜口依子さんが、パソコンソフト「ワード」を用いた簡単な年賀状の作り方について講義した。浜口さんはイラストやテンプレートの添付方法を指導し、参加者もパソコン操作に悪戦苦闘しながら各自思い思いの年賀状を作成した。参加者からは「自分オリジナルの年賀状ができて嬉しかった」などの感想が寄せられた。



パソコンを使って年賀状の作り方を説明する講師の浜口さん

“迅速” “安全” 地域に根付いたサービスを提供

会員活動紹介



地元密着を旗印に掲げる株式会社松本組、
松本くみ子代表取締役＝松阪市嬉野町にて

住 所：松阪市嬉野町 1445-2
電 話：0598-42-2266
営業時間：8：30～17：00
定 休 日：日曜日、祝日

される。

表彰を受賞している松本組。

今後も地域に根付いた建設業者として活躍していくことが期待

現在、同社は中勢バイパスや櫛田川築堤工事など県民になくてもはならないインフラ整備を手掛けながら、地元小学校などを対象に防災関連の講習を通して『学習支援』も行う。

また、技術・サービス・地域貢献などに懸命に取り組む姿勢が評価され、国土交通省中部地方整備局や松阪市役所から優良工事表彰を受賞している松本組。

「二十代の頃から社内で経理の仕事をしていましたので業界の人とも顔見知りでした。代表就任は自然な流れで抵抗は一切ありませんでした。今後も『地元密着』を旗印に社員一丸となり頑張つて行きたい」と相好を崩した。

男性が多く働く建設業界、代表者として社を切り盛りしていくことへの不安は？との問いに対し同氏は答える。

「提供することを常とし続ける。」

密着を第一とした建設業者として旧嬉野町内に創業。

以来、大手ゼネコンにはできないサービスを「迅速に」「安全に」提供することを常とし続ける。

同社は昭和三十年、松本くみ子さんの父 梅夫さんにより地元

道路、橋梁、堤防、河川などの公共工事を柱とし、県内の中勢

株式会社松本組 代表取締役 松本くみ子さん

会員活動紹介

生涯現役。人のために働き続ける

土川禮子さん

土川禮子さんは、三重大学付属中学校の教師、松阪市立小学校の校長、県庁の生活文化部女性政策審議官、高齢者相談センター長、津市教育委員長を歴任し、現在は地域の高齢者による団体「あけぼの会」の会長を務めている。

「性別や年齢、職業に関係なく、自分に関わる人達の為になることをしたいんです」と語る土川さん。それには今まで積み重ねてきたキャリアの中で、幅広い世代の人達に関わる仕事に携わってきたことがベースにあるという。「小学校では子供と、女性政策審議官の時には女性と、高齢者相談センター長の時には高齢者と、色々な人達と関わってきました。そういった事を通じて、人との出会いが私の財産となって来ました。自分が必要とされ、感謝してもらえるのが何よりも嬉しい。それが私の生きがいです」と語る土川さん。そんな土川さんを慕う人は多く、取材した日にも、自身が講師を務めている橋南公民館のいきいきサロンの役員の人達からプレゼントされた花が置いてあった。

今後の目標について「人の為にすることが自分の為にもなる。生涯現役で、人の役に立ち続けることです」と語る土川さんは、この先も元気で人の為働き続ける元気で、若々しさに満ち溢れていた。



名古屋経済大学でも講師を務める
土川禮子さん＝津市

職業：井村屋グループ株式会社 社外監査役
名古屋経済大学非常勤講師

穀物の正しい食べ方を伝える

会員活動紹介

穀物料理教室「～素輪花～そわか～」主宰 上條貴子さん（四日市市）

「色々勉強してきましたが、これだと思いました」。四日市市在住の上條貴子さんは2年前、グレインマイスターという資格を取得した。グレインとは穀物のことで、同資格はNPO法人グレインズ・イニシアティブ代表の山本朝子氏が開発した「穀物特許料理」を伝えることができる資格。花粉症で悩んでいた頃、生活で使用する水を変えたことがきっかけで、「食えること」についての意識が高まり、勉強を始めた。

現在、自宅で穀物料理の調理法と食養理論を伝える教室「素輪花」を開校。昨年8月には著書『穀物大作戦!? 特許料理展開レシピ・玄米の驚くべき真実』を発行。上條さんはこの本を通じて「主食の大切さ、穀物の正しい食べ方を学んで欲しい」と思いを述べる。

活動の範囲は県外まで広がり、名古屋では、隣接の院内食提案を目標ににんじんクラブ（有機食材宅配会社）と共に、料理教室を開催している。

「これまでは学ぶことがメインだったが、これからは穀物料理の調理方法をどんどん伝えて行きたい」と意気込む。



講談のときはいつも着物を着用するという上條貴子さん



玄米を利用した料理の数々

住 所：四日市市小生町 229-145

電 話：090-7857-7788

ブログ：<http://blogs.yahoo.co.jp/arigatou39sowaka>

会員活動紹介

ホテルならではの雰囲気を 楽しんでいたきたい

津都ホテル営業支配人 上野加代子さん

営業支配人に就任して二月でちょうど二年になる上野加代子さん。四日市都ホテル創立時に入社、宴会やブライダル、フロントなど、お客さまと触れ合うホテル業務はすべて経験し、「接客のキャリア」を積み重ねてきた。

最も大切にしていることは、「笑顔でお客様をお迎えすること」。そのために、いつも余裕をもって新しい発見を楽しみながら仕事をしていますと話す。

津都ホテルは、地元の人々からも、愛され今年二十六年目を迎えた。ビジネスの迎賓館としての利用が多く、季節によって変わるレストランバイキングは、女性たちに大人気。

お客様のニーズが多様化してきた現在、特にホテルならではの雰囲気を楽しんでいたけらるようにと「食事」に力を入れているという。社員の意見は、どんどん取り入れる方針という杜風、デザートバイキングや、大河ドラマ『お江』にちなんだ春弁当など商品企画の裏には、上野さんや女性社員たちの意見もたくさん活かされている。



春弁当（お江三姉妹仕立て）は3月31日まで

住 所：津市大門 7-15（津センターパレス）
電 話：059-228-1111
URL：<http://www.miyakohotels.ne.jp/tsu>

親バカ子自慢

連載コーナー①



2011年3月5日(土)ミュージカル劇団「CAME」が亀山文化会館にて公演する「川は生きてる」では、主演及びダンスの振付を担当する。＝四日市市鵜の森にて

しみず まきこ
清水 万姫子さん

職業……女優

年齢……25歳

趣味……Cafe巡り、岩盤浴、
ネイルアート

パール倶楽部会員清水香里さん(株式会社ゼロエンシヨップ)の長女清水万姫子さんは、女優として日本放映プロ株式会社所属しながら、母が経営する株式会社ゼロエンシヨップでは社員として母親の香里さんを支えている。

万姫子さんは小さい頃から舞台での仕事を志し、バレエや芝居、舞台の裏方に至るまで、全ての部分を勉強してきた。

「レッスンを嫌がったこともないし、片付けや裏方仕事にも率先して参加するのを見ていて、舞台に関わっていきたいという強い気持ちを感じました」と香里さんは語る。それからずっと、女優を目指して努力を続ける娘

夢は舞台の仕事にずっと関わること 一番の観客は母

を母親として支えてきた。

万姫子さんは香里さんのことを、「一番の理解者で応援してくれる人。それだけでなく演技から衣装まで色々な部分をダメ出ししてくれる一番厳しい観客でもあります」と語る。それだけに、香里さんが自分の演技を観て喜んでくれることがこの仕事をしていて一番嬉しいことだという。

「今後は、東京に行きたいと思っていて、向こうのプロダクションのオーディションを受けるつもりです」と目標を語る万姫子さん。香里さんは、とても仲の良い娘が東京に行く夢を語るのを、少し寂しそうにしながらも、優しく見つめていた。



連載コーナー②

姉妹で始めたクラウンの公演活動

昨年12月に鈴鹿市椿会館で開催されたパール倶楽部忘年会で、姉妹でクラウンを披露した宮崎和子さんと脇田礼子さん。2人がクラウンを始めたのは、姉の宮崎さんが城山養護学校のボランティア活動でピエロに扮して参加したことがきっかけ。宮崎さんは、「その時私の中で何かが弾けました」と語る。その後、2010年4月から7月にかけて、名古屋で活動するプレジャー企画(クラウンのプロ集団)が主催するクラウン入門講座を受講し、本格的にクラウンの勉強を始めた。妹の

脇田さんは、この時姉に誘われた。講座卒業後、すぐに松阪市にある水屋神社の夏の奉納コンサートの前座でクラウンを公演。その後も幼稚園等に招かれ、公演している。

今後は宮崎さんがストリートオルガンを、脇田さんがアクロバティックな動きを担当していく予定だ。

将来的には、アメリカの精神科医パッチ・アダムス氏の始めた「ホスピタル・クラウン(クラウンが病院で活動すること)」を勉強し、病院での活動をしていきたいと、二人は今後の抱負を語った。



息の合ったコンビでクラウンを演じる宮崎和子さん(左)と脇田礼子さん(右)

ビューティーコンサルタント 林かづの

伊勢志摩 魅力再発見！

vol.6

こんにちは。“伊勢志摩の癒しのパワーで もっとキレイに健康に♪”をコンセプトに、地元の人々や観光客に美容と健康のアドバイスをしている林かづです。

今回は、テレビや雑誌でも話題になって、ロングブームが続く、伊勢志摩・鳥羽・相差のパワースポット神明神社の「石神さん」をご紹介します。

相差といえば、海の幸がたっぷり食べられる旅館や民宿がある鳥羽の奥座敷。しかし、昨今は不景気のおおりに受けて宿泊客もまばらといった悩みがありまして。そんなところ、地域おこしの一環として、「女性の願いを1つかなえてくれる」といわれる「石神さん」がクローズアップされました。もともと相差地区は、海女さんが多く、女性がパワフルに活躍する地域。毎年5月7日は女性の安息日として、男性が料理をして、女性をねぎらうつくろいです。

そういったストーリーもあって、まず起爆剤となったのが、地元宇治山田商業高校出身の野口みずきさんが、アテネ五輪マラソンで石神さんのお守りを持って走り、金メダルをとった出来事です。

そのご利益がマスコミでも取り上げられ、それに続いて、ウド鈴木さんがTVの取材がてらお母さんの願い事として彼の縁結びを祈願され、その後すぐに結婚されたとか。その他にも次々と芸能人の方々がこちらにお参りされたあとに結婚されています。そういったエピソードがどんどん知られるようになり、今では土日、平日問わず全国から参拝客があとをたちません。駐車場には、1日に車が

100台は来るとのこと！

また、さきほどの「石神さんのお守り」というアイテムも、パワースポットブームにのった要素ですね。麻の布で小石を包み小さな真珠をつけたストラップ形のもの、海女さんの魔よけとしても知られる「ドーマンセーマン」のしるしを貝紫染め風に書いた麻の袋形のもの2種類あり、「ここならでは」というもので、皆さん買っていくそうですよ。

10年前には、ひっそりとしたところだったのが、地域おこしで活性化したというモデルになったよい例ですね。お参りの方々は日帰り客が多く、宿泊に結びつけるのが現在の課題というのですが、地元への経済効果は着実に上がっているようです。海女文化資料館や海女小屋も大盛況。この平成23年3月には海女の家・五左屋がオープンするなど、ますます活気づく相差地区。是非皆さんも一度訪れてみてください。そのときは、是非お願い事を1つ考えてきてくださいね。



「石神さん」

プロフィール

● 林 かづ

鳥羽市在住。伊勢市出身、伊勢高校卒。ビューティーコンサルタント、ヨガインストラクター、レイキヒーラー、お宿アドバイザーとして伊勢志摩地域で活躍中。伯父は宇治山田商業高校卒、元読売巨人軍ピッチャーで現・Jリーグ東海ピッチングコーチ中村稔氏。

パール倶楽部イベントのお知らせ

〈平成二十三年度前期事業計画案〉

5 月

平成二十三年度 パール倶楽部総会

7 月

クラシックコンサート

9 月

旅 行

※上記内容外に伊勢新聞社主催・後援事業、会員主催事業、会報発行等が
付随いたします。

平成二十三年度 パール倶楽部総会

日 時 平成23年5月19日(木)
午前11時～午後2時

講 師 皇學館大学名誉教授 渡辺 寛 氏

会 場 まろき湯の宿 湯元榊原館
(津市榊原町5970)

内 容

平成二十三年度伊勢新聞パール倶楽部総会を開催いたします。総会終了後は、懇親会（食事はパール倶楽部特別膳付）・1F 大浴場及び6F 展望露天風呂での入浴が楽しみいただけます。
送迎バスは9時50分に津駅西口より久居駅経由で出させていただきます。多数のご参加をお待ちしております。



伊勢新聞パール倶楽部事務局

〒514-0831 三重県津市本町34番6号
株式会社伊勢新聞社事業部内
TEL:059(224)0003 FAX:059(226)3554
H P: <http://www.isenp.co.jp/plc/>

●メルマガについて

伊勢新聞パール倶楽部事務局は『伊勢新聞パール倶楽部メールマガジン（以下メルマガ）』と銘打つメルマガを9月17日より月1回第3水曜日に各会員様へお届けしております。

まだ、メルマガがお手元に届いていない方・メルマガの存在を初めて知った方は伊勢新聞パール倶楽部事務局又は pearl@isenp.co.jp へご一報ください。

その他意見も受け付けております。

●コラム

1982年にノーベル文学賞を受賞した、ガブリエル・ガルシア・マルケス氏の代表作「百年の孤独」を読もうと思いつき、書店へ向かった。

「百年の孤独」と聞いて、宮崎県の酒造メーカーから発売されている麦焼酎を思い浮かべた方は、お酒好きかもしれない。

同氏の「百年の孤独」は文庫化されておらず、ハードカバー本であり小説で2,000円台とは個人的にハードルの高い一冊（金銭的な面）である。

私は、小説を文庫本で買うことが常なので、文庫化についてネット検索してみた。

そこには、同じような考えの方が複数おり、文庫化されないことへの不満について述べられていた。

さて、皆様は廉価版が出るまで待つ派ですか？それとも待たずに買う派ですか？

どうするか、私は思案の真最中です。

伊勢新聞パール倶楽部事務局 藤田

協賛広告



三重県中小企業共済協同組合

津市栄町一丁目八九一番地（県合同ビル三階）
電話 〇五九（二二八）七二二八